



次回ヒアリング確認事項 (MVNO委員会向け)

令和2年12月8日
事務局

論点

- eSIMサービスが普及することで、国内外の利用者にとってどのような利益がもたらされるか。
- MNOにおいて、eSIMサービスを行うためにどのような対応が必要か。
- MVNOにeSIMサービスを開放するため、MNOはどのような対応が必要か。
- これらの対応において、どの程度のシステム開発等のコストがかかるのか。
- eSIMサービスを提供することで、顧客情報の漏洩や窃盗、不正利用などのセキュリティリスクが増える可能性はあるか。その場合、どのような対応が必要となるか。
- 導入したeSIMサービスにSIMロックをかけることに対してどう考えるか。

MVNOに対して確認すべき事項

1. eSIMの対応状況について

- MVNOにおけるeSIMサービスの提供状況
- eSIMサービス提供予定(要望)の有無
- eSIMサービス提供のため、MNO及びMVNOで必要となる対応や開発 等

3. SIMロックとの関係について

- eSIMに対するSIMロックの有無
- SIMロックの解除要件 等

2. MNOからの機能開放について

- eSIMサービス提供のため必要なMNOの機能開放の内容及びその開放形態
- MNOとの協議の状況及び今後の見込み
- 協議を進めるにあたっての課題

4. eSIMのセキュリティについて

- eSIMサービスに係るセキュリティ対策
- eSIMによるセキュリティリスクの有無 等